

薬名	(コード名・一般名)		剤形•含量	(注射、錠剤、カプセルなど)
な作用機序	(アルキル化薬、抗生物質、ホルモン剤などの分類、分子標的薬はその主なターゲットを記載)			
薬の開発状況	(他の疾患で承認されているか、海外での治験実施状況、国内での治験実施状況など)			
疾患と目的	対象: 目的: (OS/PFS/MTD など)			
デザイン	(第〇相/ <u>オープン/盲検</u> /無作為化/〇次治療以降) 中止基準: (PDなど)			
方法	用法: 用量: 来院日: 減量規定:			
院	(必要な時はその時期と期間	<u> </u>		
高頻度で主な				
もの				
重篤なもの				
	メリット: (対象疾患の現標準	≜療法と比較して)	
期間				がってもよい))
数	全体 : (<u>国際/日本</u> 〇施設	、〇症例)、	当センター予	定 :(〇症例)
について			使用するに必須	気で付随するものを含む)
について	(補償される内容)			
遺伝子研究またはバイオマーカー研究など)必須:○○研究任意:○○研究、○○研究				
	高頻度で主なもの 重篤なもの 重篤なもの に対対処法 参リットと 実期間 はカンター) 数 について	名 薬名 (コード名・一般名) な作用機序 (アルキル化薬、抗生物質、対象: 薬の開発状況 (他の疾患で承認されている) 対象: 目的: (OS/PFS/MTD など) 対象: 目的: (OS/PFS/MTD など) 用法: 用量: 来院日: 減量規定: 院 (必要な時はその時期と期間 高頻度で主なもの 重篤なもの 重篤なもの 用に対する依頼 意見・対処法 参加のメリットと デメリット: (対象疾患の現標準 デメリット: (対象疾患の現標準 当センター) 教 全体: (国際/日本 ○施設 負担軽減費: 体頼者負担費用:同種同効が (その他 前処置薬、対症療 について (遺伝子研究またはバイオマ	名	名